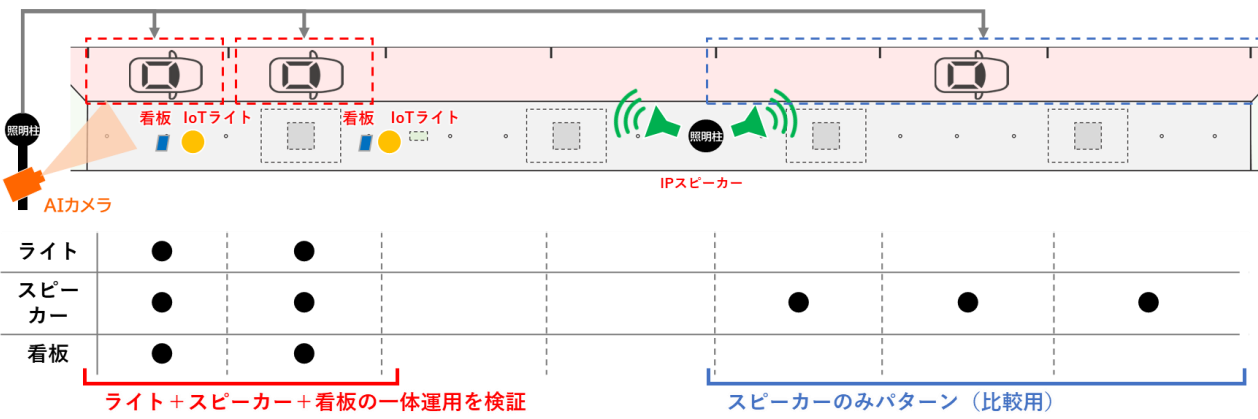


アクセススペースの適正利用に関する社会実験（実施概要）

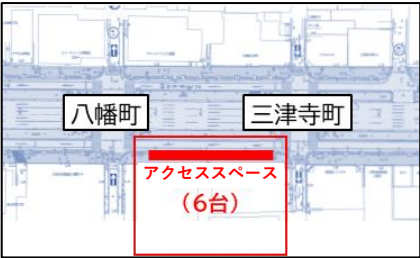
▼実験概要

実験目的	不適切利用が多いアクセススペースで、車枠ごとにライト、スピーカー、看板を設置することで、効果的にルール周知できるかを検証する
実施期間	2026年1月29日（木）～2月11日（水） 8:00-20:00（2週間）
実施箇所	御堂筋八幡町交差点から御堂筋三津寺町交差点までの西側アクセススペース

▼実験イメージと各車枠に設置するデバイス



▼実験実施箇所



▼駐停車に対する各デバイスの運用

	車両進入	5分	10分	15分
IoTライト	消灯	橙色点灯	橙色パルス点滅（遅）	橙色パルス点滅（速）
スピーカー				
看板	□情報提供			
メール通知	※効果検証のため実験期間中に限り実験箇所は巡回しない			
保安誘導員				

「(チャイム)+この場所はカメラ監視中です。車から離れる、不必要にとどまり続けるといった、駐車行為は違反となります。」

▼実施状況

・ アクセススペース全体の様子

・ スピーカーの取り付け状況

・ ライトの取り付け状況

・ 停車中の車内からの見え方